



金武町子ども議会特別号

2021
令和3年
号外

発言



一般質問一覧表

質問順	質問者	質問事項	ページ
1	知花愛生	○金武町のゴミについて	3～4
2	松田悠吾	○金武町の農業について	4～5
3	伊藤公人	○金武町複合庁舎建設について	5～6
4	吉田日陽	○金武町のブルー・ビーチについて	6～7
5	田場光結	○金武町のデジタル化について	7～8
6	仲間惺奏	○金武町の観光業について	8～9
7	仲里莉珠	○津波災害などの避難場所について	9～10
8	島袋仁義	○軍の騒音問題について	10～11
9	伊藝優	○地域の街灯について	12
10	山口栄誌	○町からのコロナ特別給付金について	12～14
11	屋宜吏衣菜	○街灯について	14～15
12	仲間寿々	○防災無線について	15
13	上江洲ひび響	○金武町の特産品について	15～16
14	伊藝彩知乃	○税収について	16～17
15	松田大和	○渋滞緩和について	17～18
16	仲田涼々	○市町村合併について	18

知花愛生 議員

【答弁】 住民生活課長 儀間 権

知花愛生議員の一般質問にお答えします。

金武町のゴミについてお答えいたします。

新しい焼却施設、金武地区清掃センターが今年の8月に完成し、9月から供用開始となりました。この施設の建設及び管理は金武地区消防衛生組合が行っており、金武町と宜野座村で共同使用しております。

焼却炉については、旧施設よりも1.5倍程度大きくなっており、安定した運営が可能となります。また、新たに不燃ごみや粗大ごみなどを破碎及び分別する設備も設置され、効率よくリサイクル処理が行える施設となっております。

その清掃センターに搬入されるゴミに関して、ごみの搬出元は大きく分けると、皆さんの家庭から出るゴミと、会社などから出るゴミの2つに分けられます。家庭から出るゴミに関しては、金武

町と宜野座村のそれぞれの収集車が回収し、清掃センターへ運搬することになっております。会社などから出るゴミについては、運搬業者に委託するか、自ら清掃センターへ運搬することになっております。

次に、燃えるゴミの量について、町では、平成23年10月に燃えるゴミの減量化を主な目的として、ゴミ袋の有料化を行いました。その結果、年間最大量である平成23年度の2,700トンほどのゴミの量が、平成24年度からは500トン程度減量化され、2,200トン程度となっております。平成24年度から令和元年度までは2,200トン前後で推移してきております。

今後もリヒューズ（不用なものを断る）、リデュース（減らす）、リユース（再利用）、リサイクル（再資源化）の4つのRを基本として、ごみの減量化やリサイクルに取り組んでまいります。

資源ごみについては、清掃センターに集められたものを分別し、圧縮処理を行います。その後、再生資源化業者を通して、雑誌

や段ボールなどの古紙類は新聞紙やトイレットペーパーなどになり、ペットなどになります。また、ガラス瓶などはタイルやアスファルト舗装にも利用されます。スチールなどの鉄類は、家電や自動車などの部品などに利用されます。ほんの一部の利用について紹介しましたが、再利用はそのほかにたくさんございます。

金武町役場で行っている取組としては、ごみの減量化やCO₂の削減などを目的として、照明のLED化やCO₂の排出口の電気自動車などを導入し、環境に優しい取組を行っております。

町民の皆様におかれましても、ごみの減量化のためにできることはございます。例えば、ここ最近では意識も定着してきておりますが、レジ袋を減らすため買物にマイバッグを利用したり、ペットボトルではなくマイボトルを利用するなど、このように誰にでもできる身近なことからごみの減量化をお願いしたいと考えております。

引き続き、町としてもできることを積極的に実施し、地球に優し



【一般質問】

金武町のゴミについて質問します。

金武町では、ごみの新しい焼却施設が完成したと聞きました。現在、金武町のごみは燃えるごみのゴミ袋を有料化していますが、以前と比べてごみの量は減少しているのでしょうか。また、資源ごみとして出したものはどのような利用がされているのでしょうか。環境に優しい取組など金武町の取組がありましたら教えてください。

い工コな取組事例がございましたら、その情報を町民の皆様にも広く周知し、啓発に努めてまいります。以上です。

【一般質問】

ありがとうございます。金武町のごみの量が減っていることや資源ごみの再利用について知ることができました。

金武町役場では、CO₂の削減などを目的としてLED照明や電気自動車の導入をしているとありましたが、町民全体で取り組んではどうでしょうか。太陽光発電を初め、エコタウン金武町として環境に優しい町にするために、金武町のみんなにソーラーパネルを配布するなど取り組んではどうでしょうか。

【答弁】 住民生活課長 儀間 権

すばらしい御提案どうもありがとうございます。今議員のおっしゃったように、先ほど答弁の最後のほうでも言ったんですが、その情報とかそういったものをしっかりと把握して、皆さんに広く周知していきたいと思っております。

ICT総合戦略が策定され、その中で農林水産業の分野でもICTを活用した取組を推進しており、国・県において実証実験などが行われております。

県内での実証実験は、南大東村でICTを活用したサトウキビの精密栽培管理によるスマート農業や湿度や水温等を制御し、天候に左右されず安定的に出荷できるコンテナ型水耕栽培システムの導入試験、多良間村では、肉用牛繁殖における哺乳ロボットやドローンを活用した家畜を効率よく飼育するための実証実験などが行われております。

【一般質問】

ありがとうございます。農業の課題解決のためにA-1やロボットなどの活用も検討していると聞かれました。

ほかに金武町の農業を盛り上げるために、町民や観光客などが参加できる田植えや畑仕事などの農業の体験ができるところをつくることは可能なのでしょうか。そうすると、農業の魅力が伝わって、農業をする人は増えるのでは

【一般質問】

ありがとうございます。これで私の質問を終わります。

松田 悠吾 議員



【一般質問】

金武町の農業について質問します。

現在、金武町は、田芋や米、マンゴーなどの作物が生産されていますが、農業をされる方の高齢化や若者の農業への参加のために、A-1やロボットなどの導入があると農家の方々も助かると思います。

現在、金武町の農業はA-1などの導入はされているのではないかと思います。どうか。

【答弁】 農林水産課長 糸村 昌敏

ただいまの御質問にお答えいたします。

今御質問にありました観光客や町外の方、県外の方に対して農業体験を実施することで金武町で作られた野菜や果物、それから畜産業の豚肉、和牛肉などがおいしくてとてもいいものだというところをPRする機会にもなると思っております。

現在、町のほうで取り組んでいることは、例えば嘉芸小学校において、お米の栽培体験として田植えから収穫までやる体験授業を行っているたり、それから町外の方を金武町に来ていただいて、田芋を掘る体験をしたり、そういった取組は行っております。

ただいま議員が提案していただいた観光客だったり、町外の方を定期的に受け入れて体験できる仕組みというのは、大変いいアイデアだなというふうにな感じました。今後の農業振興のために、金武町の農産物がとてもおいしくて、いいものだとPRするために

か。

【答弁】 農林水産課長 糸村 昌敏

松田悠吾議員の一般質問にお答えします。

初めに、今回松田議員には、金武町の農業について関心を持っていただき、農業に関する御質疑をいただきまして誠に感謝申し上げます。

金武町役場では、農林水産課において農業に関する業務を執行しております。

提案いただいたA-1などの最先端技術を活用した御提案について今後の参考にしてまいりたいと思っております。

さて、金武町の農業においてA-1やロボットなどの導入をされているかについてでございますが、金武町の農家数は708人で、主要な作物は、田芋やお米、サトウキビ、小菊、切り葉、マンゴー、パイナップルとなっております。畜

今後こういったことも取り組んでいきたいと考えております。

産業では、養豚や鶏卵、和牛の生産となっております。

金武町の農業においては、農家の高齢化が進み、後継者不足や耕作放棄地の解消、新規就農者の育成、農家所得の向上などが課題となっております。

町では、A-1やロボット等を活用した農業の取組は、今のところございませんが、町の農業における課題解決に向けて、田芋を栽培する田んぼの水温、水量等を調整する水管理や、田芋、マンゴー、菊などへ農薬を散布するなどにおいてA-1やICTが活用できないか、情報収集しながら検討しており、農家と話し合いながら取り組んでまいります。

国では、少子高齢化に伴う労働力不足や耕作放棄地の増加、食糧自給率の低下などが課題となっております。その問題解決のためスマート農業を推進しております。スマート農業とは、ロボット技術やICT、A-1などの先端技術を活用し、省力化や生産物の品質向上を可能にする新しい農業のことです。

沖縄県においては、おきなわ【一般質問】
ありがとうございます。これで僕の質問を終わります。

伊藤 公人 議員



【答弁】 総務課長 安富 祖 勲

伊藤公人議員の一般質問にお答えいたします。

複合庁舎についてお答えいたします。複合庁舎につきましては、役場や教育委員会などの業務を行う公用施設と災害拠点機能や町民が集うコミュニティ機能等の公共施設を複合して整備することを計画しております。

【一般質問】
金武町の複合庁舎について質問します。
金武町の分散した庁舎を集めて、金武町複合庁舎の建設を予定しているそうですが、今、どのようなどころまで計画が進んでいますか。

また、新庁舎には今ある施設以外にも新しい役割を作る予定はありますか。

現在、役場等の業務につきましては、町役場庁舎外に、上下水道課、住民生活課生活環境係、保健福祉課、こども支援課、総合保健福祉センター、教育委員会、教育文化センターの業務が分散しております。町民の皆様にも御不便を来している状況となっております。

そこで、町では、分散した業務や機能を集約する新たな庁舎として金武町複合庁舎（仮称）の整備

に向けて事業を推進しており、現在、建設用地の選定を行っているところであります。

用地の選定に当たっては、町内のどこからでも来庁しやすい立地、十分な庁舎と駐車場の面積が確保できる土地の広さ、津波等の災害に備えた海抜の高さなどの庁舎に必要な条件を満たした場所を選定することとしております。

役場庁舎機能以外に複合させる機能につきましては、災害時における防災拠点機能を含め、町民が集いやすいコミュニティ機能等を含めて整備することを検討しております。

具体的な機能につきましては、今後設置する建設検討委員会で検討を行うとともに、地域ごとの意見交換会等を踏まえて決定してまいります。

以上でございます。

【一般質問】

ありがとうございます。

役場の庁舎機能以外に図書館や金武町のPR施設、飲食店などを庁舎に入れると町民が待ち時間に気軽に利用しやすいと思います。が、どうお考えですか。

金武ブルー・ビーチ訓練場の返還につきましては、現在は返還の予定はありませんが、町は1日も早く返還されることを望んでおります。

なお、返後は、手つかずの自然が残っている海岸線を活用するなど、豊かな自然を生かした魅力ある観光資源として活用できるものと考えております。

【一般質問】

ありがとうございます。

僕は、ブルー・ビーチのきれいな海で泳ぎたいのですが、僕たちが泳げるのはいつ頃ですか。

【答弁】企画課長 伊藝 勲

現在の金武ブルー・ビーチ訓練場ですけれども、平成8年頃から訓練施設の安全強化管理を目的に地元住民の週末開放も禁止されてきております。地元住民による使用については、合衆国軍隊の活動を妨げない限り許されるものとなっておりまして、事前に提供施設への立入申請を行えば、許可が得られるものでございます。

例えば、現在は役場の各課業務の立入り、そしてイベント等の実施による一時的な立入り、そして

議員の御提案、大変ありがたい提言だと思えます。

議員おっしゃるように、役場の事務以外にも町民が集いやすい、この喫茶スペースだとか、あとは研修できるような、勉強できるよ

吉田 日陽 議員



【一般質問】

金武町のブルー・ビーチについて質問します。

僕は、祖父と一緒に毎年ブルー・ビーチに浜下りに行きます。ブルー・ビーチのきれいな海を見て、僕は浜下りのときだけでなく町民のためにもっと利用

うなスペースだとか、そういうのを具体的に今後検討することとしていただきます。議員の御提言も参考にさせていただきます。

以上でございます。

【一般質問】

これで私の質問を終わります。

できたらいいなと思います。

そこで質問します。ブルー・ビーチを浜下り以外の行事にも利用することはできますか。また、ブルー・ビーチが返還されたらよい観光地になると思いますが、どうお考えでしょうか。

【答弁】企画課長 伊藝 勲

吉田日陽議員の一般質問にお答えいたします。

金武町のブルー・ビーチにつきましてお答えいたします。

金武町の東北部、金武岬に位置するブルー・ビーチは、全長730メートルの自然環境豊かな海岸線を持ち、メー又浜の通称で釣りや海水浴、潮干狩り等で海浜と親しめる貴重な場所であります。平成7年頃までは、一般町民

もう半分は工事終わって、今は砂を海岸に敷きならしている作業をしておりますので、ちゃんと監視人も置きながら、皆さんが海水浴できる、あるいはもう溺れないような体制も整えながら、あるいはいろんなレジャーができる施設を造っておりますので、それができると金武町で正式な海水浴場

田場 光結 議員



【一般質問】

金武町のデジタル化について質問します。

金武町では、デジタルサイネージ事業などもあり、デジタル化がいろいろ進んでいると思います。

の立入りも認められ、漁業組合によるハーリー大会が実施されるなど、町民の憩いの場として活用されてきました。

現在は、アメリカ合衆国の米軍海兵隊による一般訓練場として提供されており、町民の立入りは米軍の訓練により制限されている状況であります。

同訓練場では、水陸では上陸用舟艇や水陸両用車両等を使用した上陸訓練や、水上輸送訓練、通信訓練、指揮所設置訓練が行なわれ、着陸帯ではCH-53ヘリやオスプレイ等による離着陸訓練等が行われております。また、本年2月には、陸上自衛隊と米軍による日米共同訓練も実施されております。

同訓練場における町民の利用状況につきましては、毎年旧暦の3月3日を挟んでの3日間のみ浜下りとして一般町民へ開放されております。

浜下り以外の行事の開催につきましても、事前に沖縄防衛局を通して米軍と調整を行い、日米合同委員会において許可が下りれば使用可能となります。

ができることになっておりますので、そのときにはその場所で町民が泳げることになっておりますので、期待して待っていただきたいと思います。

【一般質問】

ありがとうございます。

これで僕の質問を終わります。

コロナ禍もあって、仕事をリモートにすることは、いろいろな職業で取り入れられています。金武町役場でも仕事をリモートにするという案はどのように考えていますか。

【答弁】総務課長 安富祖 勲

田場光結議員の一般質問にお答えいたします。

町のデジタル化についてお答えいたします。

昨今、私たちの生活や仕事を効率化することや働き方改革、新型コロナウイルス感染症対策等のため、ICTを活用したりリモートによる働き方が国や民間において推進されております。

町役場等におきましても、セキュリティ対策を強化して、重要なデータにもアクセスし、家にいながら仕事をできる仕組みづくりの準備を進めているところであります。

デジタルサイネージ事業につきましては、本町の行政情報や観光イベント情報、災害情報等を効果的に発信し、町民の利便性向上や誘客、行政と観光協会、観光関連事業者等との連携・協力を密にすることで、地域活性化や経済波及効果の創出を図るものとなっております。

そのほか、町民の皆様へのお知らせにつきましては、広報金武やチラシ等の情報を、町ホームページ、SNS、QABデータ放送を活用して発信しております。さらに、町立小・中学校では、児童・生徒1人1台の学習用情報機器とネットワーク環境整備を進めており、子どもたちの個性に合わせた教育とコロナ禍を初め長期の休みでもリモート授業にも対応できることとなります。

なお、現在、国ではデジタル庁の創設を進めており、デジタル化

を急速に推進することを発表しております。

今後、町では、役場窓口業務を初め、あらゆる業務のデジタル化を進めることにより、町民サービスの向上に努めてまいります。

以上でございます。

【一般質問】

ありがとうございます。

町立小・中学校で、1人1台の学習用情報機器とネットワーク環境整備を整えるがありますが、長期の休みもありましたが、具体的にはいつ頃を予定しているのでしょうか。

【答弁】学校教育課長 與那城樹

今の質問にお答えしますが、令和2年度で整備して、来年の4月から使えるように整備していく予定になっております。

【一般質問】

ありがとうございます。

これで私の質問を終わります。

仲間 惺 奏 議員



【一般質問】

金武町の観光業について質問します。

今、新型コロナウイルスで観光客が減少していますが、県外の方々が金武町に来てもらうために特産物を使った飲食店などを設置する予定はありますか。

【答弁】 商工観光課長 知念 久

仲間惺議員の一般質問にお答えします。

金武町の特産物を使った飲食店の設置についてお答えします。

金武町には、田芋やマンゴーなどの農産物のほか、タコライスや

チャイリチャーなど、町外、県外に自慢できる特産品があります。

現在、タコライスやチャイリチャーは、町内の多くの飲食店で提供されており、田芋は飲食店で料理としての提供のほか、スイーツなどにも加工されております。また、マンゴーにつきましては、県内外への贈物としても人気があります。

今後も町内の飲食店に、町の特産品を積極的に使用した料理やスイーツを提供していただけるよう働きかけるとともに、特産品を使用した新たな商品開発についても、協力しながら取り組んでまいりたいと思います。

今後、町外や県外から金武町を訪れた方々に町をこれまで以上にPRできるように、特産品や町の観光情報を発信できる仕組みの構築や観光拠点施設の整備についても検討してまいります。また、ギンバル訓練場跡地に整備中の温泉宿泊施設のレストランにおいても、町の特産品を使用したメニューを

仲里 莉 珠 議員



【一般質問】

津波被害などの避難場所について質問します。

嘉芸小学校は、海から近いため、避難訓練のときは1キロ以上走って高台に避難しています。すると、低学年や子ども園の子どもたちはとても大変だと思いませんか、避難が遅れてしまう可能性もあります。それを改善できるような避難場所を学校の近くに造ることはできないでしょうか。

【答弁】 総務課長 安富 祖 勸

仲里莉珠議員の一般質問にお答えします。

津波被害などの避難場所についてお答えいたします。

災害に伴う避難は、1分1秒が生死を分ける場面も考えられることから、自分の身は自分で守る自助を基本に、地域の協力により被害を軽減する共助、災害に対する住民意識の醸成や避難訓練を通じて災害に強い町民を育成する、行政による防災体制・施設の整備を行う公助の考えが重要となっております。

町では、毎年11月5日に、沖縄県広域地震・津波の避難訓練を実施し、町内全域で42か所の避難場所への避難が行われております。

緊急指定避難場所につきましては、地震、津波、台風等、災害の種類ごとに安全性の高い場所を指定することとしております。地震・津波を想定した緊急指定避難場所の要件につきましては、建物の倒壊による被害を防ぐため、海拔が高く開けた土地であることが求められております。

嘉芸小学校、嘉芸子ども園にお

提供できるよう施設の運営会社と話し合いを重ねております。

【一般質問】

ありがとうございます。

観光客がよく利用する沖縄高速道路には、2か所のサービスエリアがあります。伊芸のサービスエリアに金武町の特産物を取り入れれば、県外の方々に知ってもらえると思います。現在活用されていますか、または取り入れる予定はありますか。

また、将来的には金武町の観光拠点施設を伊芸サービスエリアとつなげれば、景色もいいのでたくさんの方が来てくれると思います。が、造る場所についてはどのような考えていますか。

【答弁】 商工観光課長 知念 久

現在、高速道路のサービスエリアなんですけれども、金武町の特産品を活用した商品といえますか、そういったものはあまり置かれていない状況でございます。ここににつきましては、町のほうでも今後多くの観光客が集まる拠点ですので、何とか有効活用できるようにしたいと考えております。

また、観光の拠点施設なんです

きましては、約1,000メートルの避難ルートを移動して、海拔約30メートルの杣山第二橋北側の緊急指定避難場所への避難訓練が実施されております。

現在、嘉芸ごども園につきましては、国道329号沿いの山手側への移転が計画されており、これまでよりも高台に整備を行うことから、平時の防災性も高まり、非常時も国道を横断せずに避難がしやすく、短い時間で移動できることになり、避難時間等が改善されます。

今後も緊急指定避難場所の検討につきまして、水平避難、垂直避難を含めて、よりよい場所やルートについて検討を重ねるとともに、乳幼児や児童、高齢者や障がい者の皆様の避難を想定して進めてまいります。

以上でございます。

【一般質問】

ありがとうございます。

現在、嘉芸ごども園につきましては、「国道329号沿いの山手側への移転が計画されており」とおっしゃっていますが、それはいつ頃行われる予定ですか。

【答弁】ごども支援課長 仲間 賢
議員御質問の嘉芸ごども園の移転移設についてです。

予定では、令和3年、年明けの5月から6月までに移転を予定しております。

しかし、設計を委託している会社のほうでコロナの影響がございました。また、設計の一部変更がございましたので、現在7か月程度事業が延長していることになりました。

遅くとも令和4年2月までには建物の移設建設を終了して、令和4年の3月、または4月から新しい園として開園していく予定となっております。

【一般質問】

ありがとうございます。

これで私の質問を終わります。



安全な暮らしを守る立場から、この現状を改善しなくてはならないと考えております。

そこで、町のヘリ騒音被害対策として、昨年の11月から今年の2月までの間に、学校などの公共施設5か所の屋上に飛行訓練区域外を示す「NO FRY ZONE」の文字をペイントいたしました。

今後は、騒音測定データによる効果検証を行い、演習による騒音被害についても、その都度、日本国と米国へ要請を行ってまいります。

【一般質問】

ありがとうございます。

騒音被害について、その都度要請を行うとおっしゃっておりますが、要請するための効果検証の基準を教えてください。

【答弁】企画課長 伊勢 勲

現在、キャンプ・ハンセンで、日常的に住宅地付近で米軍や陸上自衛隊による訓練が実施されております。

町内の6か所に騒音測定という機械が設置されております。それを沖縄防衛局が随時1日中調べており、そのデータが町のほうに送

られることになっております。そういった実演演習等の砲撃音、そういったのが絶え間なく響いてくるようでは、子どもたちにとっては決して好ましいといえる教育環境とは言えないと思っております。

町民の安心・安全な暮らしを守る観点から、再度沖縄防衛局を通して米軍に対し住宅地付近における訓練、演習を恒久的に中止できるようにこれからも随時要請していくと考えてございます。

【答弁】町長 仲間 一

島袋議員の質問に補足して説明したいと思っております。

毎年、沖縄県知事、玉城知事を先頭にして、東京で要請行動を行っております。総理大臣、外務大臣、防衛大臣、在日米国大使館の大使にこの騒音問題を含めて沖縄の様々な米軍基地から派生する事件、事故、あるいは協定の改定などの変更を毎年要請行動を行っております。

先週金曜日には、私も知事と同じで、総理官邸、外務省、在日米国大使館、そして防衛省、私からは防衛省の岸防衛大臣に、今島



【一般質問】

軍の騒音問題について質問します。

家で宿題などをしていているときに、軍の騒音などで集中できなくて困ることが度々あります。町としてどのように考えているのかを質問します。

【答弁】企画課長 伊勢 勲

軍の騒音問題につきましてお答えいたします。

金武町は、町の面積の55.6%が米軍基地となっております。米軍基地では航空機による訓練や実弾砲撃演習などが実施されてお

り、昼夜を問わず行われる演習やオスプレイなどの米軍機による騒音により地域住民の生活に様々な影響を与え、町民は悩まされてきました。

米軍が実施する訓練には、日本国と米国との間に取決め事項があり、その1つとして航空機による騒音防止協定というものがありません。

この協定では、夜10時以降はできるだけだけ訓練を行わないこと、学校や病院などの上空はなるべく飛ばないようにすることなどが決められております。これまで、このような取決め事をしっかりと守ってもらえるように、沖縄県内で基地を抱えている市町村が連携して、国や米軍の関係者に対して何度も要請を行ってまいりましたが、航空機が昼夜を問わず飛んでいたり、演習による銃撃音、爆撃音が住宅地まで響き、テレビの音が聞こえなかったり、勉強に集中できなかつたりしています。

町としましては、住民の安心・

【一般質問】

ありがとうございます。

これで僕の質問を終わります。





【一般質問】

地域の街灯について質問します。

屋嘉区では街灯が少ない場所があります。冬になると早く暗くなり、安全や防犯上危険です。これを解決するために街灯を増やすことができないかということについて質問します。

【答弁】建設課長 金城 司

金武町の街灯についてお答えします。

金武町には1,919基の街灯を設置しています。金武区に758基、並里区に440基、中

川区に269基、伊芸区に146基、屋嘉区に306基の街灯があります。

住宅街では、約30メートル間隔で設置されておりますが、住宅街から離れた場所は、間隔がまばらなこともあります。また、電球の寿命の関係で、少し明かりが弱く暗く感じることもあります。

現在、電気料の削減及び長寿命化を図る目的で町内の街灯をLED化にする作業を進めており、これまで879基をLEDに交換しております。

また、毎年、必要な場所に街灯を新設しておりますが、今後も引き続き街灯の設置が必要と思われる箇所の調査を実施するとともに、電球が切れていないかパトロールを行い、町民が住みやすい安心・安全なまちづくりを進めてまいります。

【一般質問】

ありがとうございます。

先ほど街灯の設置が必要と思われる箇所の調査を実施することも

に、電球が切れていないかパトロールを行い、町民が住みやすい安心・安全なまちづくりを進めてまいりますとおっしゃっていましたが、現在、屋嘉区で街灯の必要と思われる場所はどれぐらいありますか。お聞きしたいです。

【答弁】建設課長 金城 司

地域地域によって異なりますけれども、中には基本的には住宅街を中心に30メートル間隔で街灯を設置しております。屋嘉区においては、その新しい街灯が必要と思われる場所については、毎年、区

長さんを通して、区長と調整しまして新設しているところでありませう。今年度も新しい街灯を設置していますけれども、ごんどん住宅も建ってきますので、そういった箇所にはまた新しい街灯を設置するところがあります。

今後とも区長を中心としたところで調整をしながら、そういった街灯の新しい設置については検討していきたいと思えます。

【一般質問】

ありがとうございます。

これで私の質問を終わります。

山 口 栄 誌 議 員

【一般質問】

町からのコロナ特別給付金について質問します。

コロナの影響によって仕事ができなくなった人たちのために、町独自のコロナ特別給付金があれば助かります。町としてはそのような取組についてどう考えていますか。

【答弁】総務課長 安富祖 勲

山口栄誌議員の一般質問にお答えします。

す。

町の支援策第4弾といたしまして、コロナ禍を初め、学校・家庭でも子どもたちの多様な学びを保証するための国が進めるGIGAスクール構想に基づく情報機器とネットワーク環境整備、高校生・大学生・専門学校生等の学生就学支援金給付事業、医療従事者や保育・学童従事者に地域商品券を配布する慰労事業、認可外保育施設の利用自粛に係る保育料減免の補助事業、町内購買力向上のための金武町プレミアム付商品券補助事業（第2弾）、町内事業者への緊急支援金の対象事業者拡充に伴う予算追加を行っております。

町の支援策第5弾といたしまして、今後の感染に備えるための備蓄用マスクの購入、商工業者への家賃支援、ネイチャーみらい館指定管理者支援、嘉芸小学校手洗いの整備、金武中学校の修学旅行出発の直前まで実施を検討する期間を確保するためのキャンセル料補助金、図書消毒器購入、QABデータ放送による感染防止対策情報発信事業の拡充等を進めているところであります。

これまでの新型コロナウイルス対策に係る国の特別定額給付金等を含めた町の支援策の予算につきましては、議会や町民の皆様への御理解・御協力の下、総額16億659万3,000円となっております。また、農林水産業者や商工業者への国・県の支援制度の活用のための専門の相談員やアドバイザーの配置により、持続化給付金、セーフティーネット資金等の活用が相当程度図られております。

なお、予算措置に係らない税や町営団地利用料の徴収猶予や減免、上下水道料金の支払い猶予等も、法令や条例に沿って、状況を勘案しながら実施することとしております。

併せて、町民への感染対策に係る周知、事業・イベントの延期・中止・自粛要請、町立幼小中学校の休業等の実施方法、施設・サービスの利用制限、補助団体の総会等に係る書面開催の要請、役場等業務継続のための感染対策を行ってまいりました。

休業や解雇などにより仕事ができなくなった方々への対策につき

新型コロナウイルス対策に関連する給付金等についてお答えいたします。

町では、これまで県内で新型コロナウイルス感染者が初めて確認された2月14日を機に様々な対策を行ってまいりました。同感染症対策を包含する金武町新型インフルエンザ等対策本部を2月18日に設置し、各班の役割分担に沿って対策を進める旨を確認いたしました。これまで20回の対策本部会議を実施し、感染対策や町民・事業者支援について検討や対策を進めてまいりました。

その間、金武町議会議員の皆様からの要請と金武町商工会からの要請、金武町社交飲食業組合等の相談を受け、貴重な提言をいただき、町の対策に反映してまいりました。

これまでの主な事業につきましては、町の支援策第1弾といたしまして、国の特別定額給付金と児童手当の増額のほか、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、家庭用・営業用の上下水道料金の基本料金、超過料金の3か月の免除、町内事業

者の皆様の支援策として、経営相談体制強化のための社会保険労務士、税理士、中小企業診断士等の配置、飲食店等への緊急支援金、放課後児童健全育成事業の利用自粛に伴う減収補填のための補助金、プレミアム商品券事業の繰上げ実施、当該ウイルスの影響を受けた休業者や失業者の方々の短期雇用や対策を一体的に推進するための対策室の設置を行いました。

町の支援策第2段といたしまして、住民税非課税世帯及び一人親世帯への金武町生活支援商品券配布事業、学業の継続が厳しい町出身学生への金武町育英資金（特別給付）を行っております。

町の支援策第3弾といたしまして、感染症第2波に対応するための町民へのマスク配布、公共施設等における感染防止のための非接触型体温感知器（サーモグラフィカメラ）の設置、学童及び町内保育施設がマスクや消毒液を購入する際の環境改善支援、町社交飲食業組合への支援、農業事業者等が国・県の支援制度の手続を行う際の支援を行う農業経営アドバイザーの配置を行っております。

ましては、町の支援策として町内のこども園の消毒作業を行うために10名の雇用を行い、子どもたちの感染防止のために頑張っていたいております。

そのほか、生活に困っている方々への支援につきましては、既存制度における無利子・無担保で貸付けが受けられる生活福祉資金貸付制度及び母子父子寡婦福祉資金貸付金や生活困窮者自立支援制度、最終的なセーフティーネットである生活保護制度、緊急的な食料支援については、フードバンクの活用につなげております。

今後もし引き続き町民・事業者等への支援策等を早急に実施していきたいと考えております。

児童・生徒の皆様におきましても、マスク着用、手洗い、うがい、3密を避けるなどの新しい生活様式を実践して行動するよう併せてお願いいたします。

以上でございます。

【一般質問】

ありがとうございます。

町の支援策として「10名の雇用を行い」とおっしゃっていましたが、休業や解雇などにより仕事

ができなくなった方々はそれ以上にいるのではないのでしょうか。

【答弁】総務課長 安富祖 勸

町のほうでの雇用対策、失業対策につきましては、金武町就活支援センターを通して行って、町の雇用につなげておりますけれども、そこに相談してきた方々、ほとんどがその10名となっておりまして、中には相談に来ましたけれども、別で仕事が見つかるかと、コロナの影響ではない相談の方々もいます。

なので、現在の10名というのは、この就活支援センター、町に対してコロナで失業した、休業しているというような方々をほぼ全て雇用している状況となっております。

【一般質問】

ありがとうございます。

これで僕の質問を終わります。

屋宜 吏衣菜 議員



【一般質問】

街灯について質問します。

「自然と調和した住みよいまちづくり」とありますが、金武町全体的に街灯が少ないと思います。冬頃になると、暗くなり夜の道が危険です。街灯を増やす計画はあるのでしょうか。

【答弁】建設課長 金城 司

屋宜吏衣菜議員の一般質問にお答えします。

金武町の街灯についてお答えいたします。

金武町には、1,919基の街灯を設置しています。金武区に

758基、並里区に440基、中川区に269基、伊芸区に146基、屋嘉区に306基の街灯があります。

住宅街では約30メートル間隔で設置されておりますが、住宅街から離れた場所は間隔がまばらなこともあります。また、電球の寿命の関係で少し明かりが弱く暗く感じることもあります。

現在、電気料金の削減及び長寿命化を図る目的で町内の街灯をLEDにする作業を進めており、これまで879基をLEDに交換しております。

また、毎年必要な場所に街灯を新設しておりますが、今後も引き続き街灯の設置が必要と思われる箇所の調査を実施するとともに電球が切れていないかパトロールを行い、町民が住みやすい安心・安全なまちづくりを進めてまいります。

度中完了を目標に進めております。

個別受信機につきましては、既存の有線放送電話が老朽化や部品調達ができず修繕ができなくなることから、町からの災害時の緊急放送や定時放送を無線で行うものとなっております。

上江洲 響 議員



【一般質問】

金武町の特産品のPR活動はどの

ようなことをしていますか。

【答弁】商工観光課長 知念 久

上江洲響議員の一般質問にお答えします。

金武町の特産品のPR活動はどのようなことをしているのかについてお答えします。

金武町には、田芋やマンゴーなどの農産物のほか、タコライスやチーイリチャーなど、県外や町外に自慢できる特産品があります。その他にもパインアップルやサトウキビ、小菊、切り葉、観葉鉢物、金アグー、黒金豚、モズク、海ブドウなどが生産されております。

これらの特産品や名産品など町外の皆さんに知ってもらうため、ぬちぐすい・まーさむんフェアでの即売会を初め、やんばる産業まつりや琉球新報本社でのPR活動、各道の駅やファーマーズ販売所でのPR活動、食育の一環とし

仲間 寿々 議員



【一般質問】

ありがとうございます。

これにて質問を終わります。

【一般質問】

防災無線について質問します。防災無線について、大雨のとき、聞こえなくて避難が遅れた住民が被害に遭うというニュースを見ました。金武町の防災無線は何か対策を考えているのでしょうか。

【答弁】総務課長 安富祖 勸

仲間寿々議員の一般質問にお答えします。

防災無線についていたします。

金武町の防災無線につきましては、災害時に町内全域に情報を伝達するために整備をしております。これまで、台風接近時や大雨、洪水、土砂災害の危険がある際に注意喚起等の呼びかけを行っております。また、正常に稼働しているかを確認するため、児童・生徒の帰宅を促す定時放送を行っております。

放送が聞こえづらい旨の対策につきましては、スピーカーの音量や角度を調節し、改善を図ることとしており、聞き逃した方が確認する手段として、防災無線で放送した内容を有線放送やホームページ、SNS、QABデータ放送等、複数の手段を用いてお知らせすることとしております。

現在、既存の情報伝達手段と併せて町民全員へ確実に情報を伝達するための手段として、個別受信機の全家庭への整備を、令和4年

てこども園の特産品の提供、ふる

さと納税の返礼品とするなどPR

これで私の質問を終わります。

伊 藝 彩 知 乃 議 員



県外へのPRにつきましては、並里区との交流がある山形県長井市で行われる水祭りや金武区との交流がある岩手県洋野町で行われる種市夏まつり、横浜市で行われるちゃんぷるカーニバルにおいて、特産品販売などのPR活動を行っているほか、町では7名、1団体を金武町観光大使として任命しており、それぞれが活躍する場所で、金武町をPRしていただいております。

また、今年には新型コロナウイルスによる農産物の販売低迷の支援と併せて金武町で生産されている農産物のPRを兼ねて、毎週金曜日に金武町農林水産物即売会を行っています。

今後、町外や県外から金武町を訪れた方々に、これまで以上にPRできるよう、特産品や町の観光情報を発信できる仕組みの構築や観光拠点の整備についても検討してまいります。

【一般質問】
ありがとうございます。

品として用意されております。

その中で、マンガロー、パイン、あとお酒、高いもので三味線といった品が用意されております。

これからも地域の特産品をどんどん活用して、そのお礼品目を増

松 田 大 和 議 員



【一般質問】
渋滞緩和について質問します。

朝夕の渋滞が気になっております。遅刻をする生徒も見られますが、渋滞緩和のために何か対策を行っているのですか。

【答弁】企画課長 伊 藝 勲
松田大和議員の一般質問にお答えします。

【一般質問】
税金について質問します。
ふるさと納税の話題を目にする機会が増えましたが、金武町では税金を増やすために何か工夫をされているのですか。

【答弁】 税務課長 新里 朝治
伊藝彩知乃議員の一般質問にお答えします。

税金を増やすために何か工夫をされているのかの答えの前に、税金の種類やその使い道について説明します。
税にはいろいろな種類がありま

やしていきたいと思っております。

【一般質問】
ありがとうございます。
これで私の質問を終わります。

朝夕の渋滞緩和のための対策についてお答えいたします。
国道329号は、北部国道事務所によって道路の建設と管理をしています。

金武町の国道329号は、朝7時台の通勤、登校時は屋嘉から金武に向けて通過する約1,800台と、沖縄自動車道金武インターチェンジ出口からの約1,000台が合流して約2,800台となり、合流地点から速度低下となり渋滞が発生している状況であります。また、夕方17時台の退勤、下校時には金武から屋嘉に向けても渋滞が発生している状況であります。

町では、渋滞が緩和されるよう様々な要望を行ってきており、米軍再編に伴う問題については内閣

す。所得税や消費税などの国に納める国税と県民税や自動車税の都道府県に納める税金、町民税や固定資産税の市町村に納める税金など全て合わせると50種類の税金があります。

金武町の税金の種類には、皆さんの収入に合わせて納めてもらう町民税、土地や家屋を持つている人が納める固定資産税、軽自動車やバイクを持つている人が納める軽自動車税、たばこを買うときに納めるたばこ税の4種類があります。

このような税金の使い道については、皆さんが通う学校や体育館、教室で使う机や椅子、図書館にある図書の購入、火災や災害から皆さんを守る防災施設（消防車や救急車）の整備、皆さんの安全を確保するためにカーブミラーや外灯の設置、その他にもいろいろな分野で税金が使われております。

御質問の税金を増やすための工夫については、皆さんが生活に御

官房長官を初め、安全・安心な道づくりを求める全国大会や、沖縄振興拡大会議市町村要望などを行っております。

また、様々な対策を行ってきており、1つ目に、米軍関係車両への対策として、沖縄自動車金武インターチェンジの出入口付近から、直接キャンプ・ハンセンにアクセスする道路整備の要請を行っており、現在、沖縄防衛局により工事が進められ、令和3年度末に整備完了を予定しているとの報告を受けております。

2つ目に、国道329号の屋嘉から浜田間を利用している一般の通勤、通学に係る車両や米軍関係車両への対策として、国道329号うるま市以北の4車線化を要請しております。

3つ目に、イベント関連でネイチャーみらい館や、金武町ベースボールスタジアム及び金武町フットボールセンター等へ来訪する観光客や利用者への対策として、県道104号沿いキャンプ・ハンセン第3ゲート付近の沖縄自動車道地域活性化スマートチェンジ整備の要請を行っております。

負担がないよう税金のお支払いを年4回に分けて納めていただいております。また、税金の納め忘れがないよう有線放送や町のホームページ、金武町の広報紙などで納期内の納付を案内しております。

町では、税金を納めやすい環境を整備するために、自動で引落しできる口座振替や24時間いつでもお支払いができるコンビニエンスストアを利用した納付を行っています。

また、新型コロナウイルス感染症対策の取組といたしまして、自宅などからお支払いができるよう、スマートフォンアプリを使った電子納付ができるよう取り組んでおります。

【一般質問】
ありがとうございます。

税金を増やすための工夫がたくさんあることが分かりました。

では、金武町ではふるさと納税の返礼品としてどのような商品があるのですか。

【答弁】 企画課長 伊 藝 勲

金武町のふるさと納税ですが、現在、約90品目ぐらいの品が返礼

また、具体的な渋滞対策の検討を進めるため、内閣府沖縄総合事務局、北部国道事務所、沖縄防衛局、沖縄県警察本部、西日本高速道路株式会社及び金武町で構成する金武地区渋滞対策検討委員会が設立されており、早急に取り組み改善策としての短期対策や中期対策、大規模な改善を伴う長期対策について3回の委員会を開催し、緩和策について議論をしております。

町としましては、引き続き国道329号の朝夕の渋滞解消並びに4車線化の実現に向けて、関係機関と連携しながら取り組んでまいります。

【一般質問】

具体的にどこからどここの区間を4車線化するのでしょうか。また、具体的にいつ頃から4車線化になるのでしょうか。

【答弁】 企画課長 伊 藝 勲

現在の4車線化というのはうるま市のほうの東山のほうまでが4車線化になっています。そこから金武町に向けて2車線化ということになっております。この4車線化から一気に2車線化ということ

になると、渋滞の発生する要因となることもう分かっております。

現在、そのめどに立っては沖縄総合事務局が中心となって、いろいろな測量等を行い予備設計のための調査を現在行っており、長期

仲田涼々議員



的になるとは思いますが、最終的な現在めどは立っておりませんが、その実現に向けて取り組んでいるところでございます。

【一般質問】
ありがとうございます。
これで僕の質問を終わります。

えします。
市町村合併についてお答えいたします。

【一般質問】
市町村合併について質問します。
金武町も将来的に市町村合併の可能性があるのでですか。

【答弁】総務課長 安富祖 勲
仲田涼々議員の一般質問にお答

沖縄県内では、戦後に2度、県内各地の市町村が合併する動きがありました。本土復帰前と復帰直後では、名護市や沖縄市が新設されました。平成の大合併では、地方分権改革や経済社会情勢の変化に対応した市町村の行政体制の整備を推進するため、平成14年から18年の間に久米島町、うるま市、宮古島市、八重瀬町、南城市が新設されました。これにより県内市町村は、合併前の53市町村から41市町村となりました。
当時、金武町においても隣接する旧石川市、宜野座村、恩納村との合併案がありましたが、市町村

合併により行財政改革が進められることが期待される一方で、広域行政化に伴い住民の身近であった行政サービスが低下することを心配する声もありました。

そのため町では、行財政の見直しや町民や議会の意見を踏まえながら慎重に検討した結果、市町村合併によるメリットよりも、地域とともに町独自の特色あるまちづくりを進めていくことが最良と考え、合併を見送った経緯があります。

現在、市町村合併について具体的な話はありませんが、将来、市町村合併に関する話が出てきたときには、町の行財政の見直し、近隣市町村の状況、町民の意向、合併によるメリットとデメリット等を踏まえて検討することが重要だと考えております。

【一般質問】
ありがとうございます。
これで私の質問を終わります。



子ども議会に参加して

中川小学校 六年 知花 愛生

十一月二十日金曜日に金武町子ども議会がありました。中川小学校代表で悠吾さんと私が議員に選ばれました。町長さんのあいさつが終わり、すぐに一般質問に入りました。私は、一番最初の質問者だったので、とても緊張していました。

「中川小学校、知花愛生議員！」
と呼ばれ、本物の議員さんになったような気持ちで質問者の席に着きました。

私は、金武町のエコについて質問しました。ゴミ袋の有料化の後、ゴミの量が以前に比べて、約五百トン減少した二千二百トンになっている事、資源ゴミの再利用方法について、役場でのCO₂削減の取り組みについて住民生活課長さんが分かりやすく説明し

てくれました。せっかくのチャンスなので、その他にも色々質問をしました。町民全体でエコの取り組みをしていき、エコタウン金武町！として、環境に優しい町にする取り組みとして、ソーラーパネルを配布してはどうか？なども質問しました。

自分の知りたかった事が聞けて、良かったです。帰りに、本物の議長さんが私たちを議長室に案内してくれました。今の総理大臣の皆さんの写真もあって、びっくりしました。
初めての子ども議会、とても貴重な体験がたくさんできて、よかったです。

子ども議会に参加して

中川小学校 六年 松田 悠吾

十一月二十日、金武町子ども議会があり、中川小学校代表として参加しました。本番が始まるまで緊張するとは思わなかったけれど、自分の質問順が近づくにつれて、どんどん緊張してきました。

「いよいよ本番だ！やるしかない！」
と、気持ちを切り替えて、町長さんやたくさんの役場の方々の前に立って、質問しました。

僕は、金武町の農業について、農家の方々の高齢化や若者の農業への参加のためにAIやロボットの導入について質問しました。農業専門の課長さんが、質問に答えてくれ、AIやロボットの活用も検討していると教えてくれました。

また、金武町の農業を盛り上げるために、町民や観光客などが参加出来る田植えや畑仕事などの農業体験ができる施設を作ってはどうかと追加の質問を言うと、いいアイデアだと言ってもらって、とても嬉しかったです。
たくさんの質問があった子ども議会、みんなの意見が実現して、金武町がもっといい町になるといいなと思いました。



子ども議会に参加して

金武小学校 六年 伊藤 公人

ぼくが、今回の子ども議会に参加したいと思ったことは、すこし工夫すると便利になるかもしれないと思うところがあつたからです。

その中で、個人的に疑問に思ったことは、金武町複合建設についてです。具体的に、ぼくは、どこにつくるのか、庁舎にはどのようなものが入るのか知れたかったので、その疑問を考えました。

議会の日は、リハーサルの様子をふり返って、自分で、十割の力を出せるようにがんばりました。ただ、予想以上にきんちようして、少し早口になつたかと思ひます。

なかなか経験できないこの議会で、自分の思っていることを本場の議員のように、質問をしたり、また、それに対して、各課長が応えてくだ

さつたので、とっても、うれしい気持ちになりました。

中学校に行つても、二度目のチャンスがあります。もし出ることができのなら、今、気になつていることや、また新しい疑問をききたいです。また、議長にも挑戦してみたいと思ひました。

この子ども議会を開きいしてくださったみなさま、このようになりたい経験をさせていただきありがとうございます。

また、今後も続いていくように、計画してほしいと思ひました。

子ども議会に参加して

金武小学校 六年 吉田 日陽

十一月二十日に子ども議会があり、ぼくは一般質問しました。

質問する時は、緊張しすぎてずっと足がふるえていました。そして、再質問したときの答弁が全部、とんでしまうほどでした。

けれども、声が一番大きく出せたと思うしゆっくり、はきはきと質問できたので良かったです。

他にも姿せい正しく座れたし、友達や祖父母、親からほめられたのでうれしかったです。

この子ども議会に出てみて良かったことは、一日だけでも金武町の議員さんと同じ立場になれたことです。昔、金武町議員だった祖父にあらがれていたので議員の仕事を一

度はやってみようと思ったので、子ども議会に参加出来て良かったです。

他には、自分がしたいことや町民のためになる質問を考えて、思いついたのがブルービーチの件でした。以前からの疑問が解決できて良かったと思ひます。

また、中学生になつてもやりたいし、次の子ども議会では、議長にも挑戦してみたいと思ひました。



子ども議会に参加して

金武小学校 六年 田場 光結

十一月二十日に、子ども議会がありました。

私は、金武小学校の代表という使命感を持ち、議会に向けて準備を始めました。

まず、何を質問したかという、金武町のデジタル化について質問しました。なぜなら、現在、コロナ禍もあり、色んな職業でとりいれられている、仕事をリモートにするという案を金武町ではどのように考えているのかが気になつたからです。

本番前に、勉強会がありました。その時に金武町についてくわしく書かれているパンフレットをもらつて、その中に、「金武町デジタルサイネージ事業」というものがあり、それについて聞いてみると、金武町のデジタル化につ

いて色々おしえてもらつてもっと深く知りたいと思つたので、この事を質問しました。

本番では、リハーサルを生かして、少しまちがつてしまつたけど、最後まで言えてよかつたです。

また、議会では、議長席に中学三年生の方がすわつていて、議会をとてスムーズに進めていたのすごいなと思ひました。私も中学では議長になるという新しい目標ができました。

今回金武町のことを調べる機会をいただき、金武町について少しくわしくなつたような気がします。大好きな金武町の良さをみんなに伝えていきたいと思ひます。

子ども議会に参加して

金武小学校 六年 仲間 惺奏

ぼくは、令和二年度の金武町子ども議会に金武小学校代表として参加しました。

金武小代表の四人と町の職員の方と一緒に勉強会をして、それからどんな質問にするかを考えました。ぼくは、インターネットや本を使い金武町にあつてほしい物などを考えました。だけど決まらなかつたので親と一緒に考えました。

そこで持産物を使う飲食店を増やしてほしいという質問をすることにしました。それをリハーサルの日いきんちようしながら質問しました。質問の答えは、「すでにたくさん出店されています。」という内容でした。だから再質問をすることにしました。

それは、「サービスエリア

に金武町の持産物を取り入れればいいと思ひます。」という質問です。

本番の日、ぼくは、きんちようしていたけど学校で練習していたので自信をもつて子ども議会の議員として、しっかりと質問と再質問をすることができました。

ぼくは、この子ども議会に参加して気になつていたことがきくことができ、また、議員のいそがしさを知ることができ、いい体験ができてよかつたです。

子ども議会に参加して

嘉芸小学校 六年 仲里 莉珠

私は子ども議会に参加して、少し後悔していることがあります。それは、三つ目の質問を言うことをやめてしまったことです。本来なら言うつもりだったのに、自分勝手な理由をつけ、ネガティブになり、結果できなくなってしまうました。なので、中学生になったらもう一度、子ども議会に立候補して、無事代表になることができれば次は、自分も、相手の方々も納得のいくような質問したいと思いました。また、副議長として会議を進めた時は、少し緊張や不安などがありました。周りの人達のサポートのおかげで無事に会議を進めることができました。しかし、全体的に表情が暗かったり、固かったりしていたと言われ

てしまったので、次に同じ様な場面があったら表情なども気をつけたいと思いました。最後に、この子ども議会は色々な視点から見て、色々な事を学ぶことができたと思います。なので、大切な時間をけずつてまて、この子ども議会という貴重な場をもうけてくれた教育委員会の方々にはとても感謝の気持ちでいっぱいです。



子ども議会に参加して

嘉芸小学校 六年 島袋 仁義

今回、初めて子ども議会に参加しました。

僕は、政界に興味がなかったので、大人の人達も、どんなふうに議会をしているか、というのも考えながら議会に参加しました。子ども議会本番の、一週間か、一週間前に、リハーサルを行いました。リハーサルでは、自分の席や、どこで質問するのか、議会の流れの確認などを行いました。

そして当日、お昼過ぎに学校を出て、金武の役所に向かいました。会場では、たくさんの偉そうな人達が来ていました。なのでとても緊張しながら自分の番が回ってきました。

そして僕は、議長から質問権をもらった後に「軍の騒音

問題について質問します。」

と言って質問を言った後、答弁をもらった後、再質問をしました。そこでなんと町長も質問に答えてくださったのでびっくりしました。

そして、子ども議会を終えた後、たくさんおかしをもらつて、新里さんにバス停まで送ってもらいました。

僕はこんな経験初めてだから緊張したけどこんな体験はもうできないと思うので、常に子ども議会の事を忘れないようにしたいと思います。

子ども議会に参加して

嘉芸小学校 六年 伊藝 優

今回、始めて子ども議会に参加しました。

私は、町の街灯について質問しました。私はリハーサルにでていなくて、どうやって質問するかも分からないまま子ども議会に出ました。でも、あまり声もふるえず大きな声で発言することができました。れんしゅうの時はたくさんかんだし、大丈夫かなーとおもっていたけど、ゆっくりとはなせたのでよかったです。友達からは、

「声大きすぎん?。」
「声がいわれたけどお母さんは

「声が大きい分自信がある人だね。」
と言われたので、うれしかったです。

ほかの学校からの町についての質問もきけたし、前よりも町のことについてたくさん知ることができたのでよかったです。

子ども議会に参加して

嘉芸小学校 六年 山口 栄誌

今回、子ども議会に参加してたくさんの人の中しっかりと質問ができました。本番に向けての質問や読む速さなど色々なことをしてきました。

子ども議会に参加してぼくは、「いい経験になった」と改めて思いました。なぜなら、たくさんの人から自分の考えを話し、質問する事ができ、このような舞台上立つことができたからです。たくさん練習してきたので、本番で言いましがえたりきんちようしたりしませんでした。お父さんやお母さんと一緒に考え、子ども議会に参加した兄からもきいたりして、答弁内容や質問を考えました。おかげで、自分の考えや質問をすることができました。

このようなきかいはもう二度とないと思います。なのでこの経験を、これからの学習などに役立てていい自分を作っていきたいです。

子ども議会に参加して

金武中学校 二年 屋宜 史衣菜

私は子ども議会に参加し様々な思いが浮びました。

1つ目は、小学6年生でありながらも、はきはきと発表し大人と金武町について話していて、とてもすばらしいと感じました。

2つ目は、自分の質疑に対してより正確な応答が返ってきて、参加した皆様の金武町への思いや未来などについてたくさん知ることができました。

私は小学3年生の時に金武町に来ました。金武町はとても住みやすく、いい町だと思えます。それから、今日子ども議会に参加することによって、大好きな金武町についてたくさん知識を得ることができました。

そして、これからも金武町の発展に伴い、私達もがんばっていかねければならないこと歴史を引き継ぎよりよい金武町にしていきたいという思いが強くこみあがりました。この貴重な経験をもとにこの先の世代も大きく成長させていきたいと考えています。

子ども議会に参加して

金武中学校 三年 仲間 寿々

私は、子ども議会に三年ぶりに参加しました。一度経験したことがあったけど、質問を言う時には少しきんちようしました。私は、防災無線が聞こえないという質問をしました。

その質問にていねいに答えてくれたので、納得したし、計画していると言っていて、凄いなと思いました。議長の大和さんが「異ぎはありませんか」と聞いて、私達が「異ぎなし」と答えることをリハールで練習したり、質問を考える時には金武町役場の方が来てくれて、金武町のことも色々教えてくれました。それがあって子ども議会に参加することができて、とてもいい経験ができました。また、金武町の問題点や改善点など改めて考えることがきて貴重な時間でした。またこのような機会があれば参加したいです。

子ども議会に参加して

金武中学校 三年 上江洲 響

子ども議会に参加して、議員と同じ立場になって話し合いをしました。話し合いでは、金武町のことや町内の学校の改善などを中心として話し合いました。僕は小学生の時も参加したのであまり緊張しませんでした。小学生の意見はとても具体的でとてもすごいなと思いました。

僕は、金武町の食べ物のPRについて質問しました。金武町では、田芋やタコライス、マンゴーといった作物や食べ物がいっぱいあります。その作物や食べ物でPRするにはどうするのかの質問をつくりました。子ども議会に参加する生徒会の6人で話したり、考えたりもしました。リハールでは役場の職員にお世話になったり、やり方を教えてもらったりしました。本番では、役場の人やみんなに支えてもらって無事成功することができました。とてもいい経験になりました。

子ども議会に参加して

金武中学校 三年 伊藝 彩知乃

今回、金武町子ども議会に参加して、本日の議会のように行いました。

私は、金武町の税収について質問をし、金武町にふるさと納税をしたら、そのお金が、金武町の人達が住みやすくなるように使われている事や、ふるさと納税をした時の返礼品などについて知る事ができました。

他にも、緊急時の放送の工夫や、渋滞緩和をするためにこれから行う事など、普段、私達が住んでいる金武町について、いつもとは違う視点で見つめ、抱えている問題や、そのための工夫などについて考えを深める事ができました。

このような貴重な経験を、これからの学校生活などに生かしていきたいです。また、子ども議会を計画し、サポートしてくれた方々に感謝したいです。

子ども議会に参加してみても

金武中学校 三年 松田 大和

僕は、子ども議会に参加して、金武町についてさらに深く知ることができました。

今日参加した子ども議員は、一人ひとりが金武町のことについて真剣に考えている人だなと感じました。僕は、渋滞緩和について質問しました。内閣府沖縄総合事務局、北部国道事務所、沖縄防衛

局、沖縄県警察本部、西日本高速道路株式会社が金武町のために委員会を設立して動いてくれていると聞いて色々な所が金武町の力になってくれていると感じてとてもうれしく思いました。今日の子ども議員の質問や意見を聞いて、金武町の課題点が、子ども議員達の金武町をもっといい町にしたいという熱い気持ち

に伝わってきたと思います。

僕は今回、議長を努めることができました。とても緊張しましたが、各課長の皆さまや周りの方々のサポートもあり、議会をスムーズに進められました。皆さまのサポートがなければとてもスムーズに進んでいかなかったと思うので、とても感謝しています。

今回の子ども議会に参加して、いつもとはちがう方向で金武町を見ることができました。今回の子ども議会は僕にとってもとても素晴らしい貴重な経験となりました。この経験をこれから上のステージで生かしていければいいなと思います。子ども議会を企画された方々本当にありがとうございました。

子ども議会に参加してみても

金武中学校 三年 仲田 涼々

私は今年初めて子ども議会に参加しました。

リハールでもどきどきしていたけど、とても優しく教えてくれて、安心しました。本番は、リハールよりも長くて、ずっと座っている事もきつかったけど、無事に終わることができて良かったと思います。

質問を決める時も、役場の方が学校に来てくれて、とても考えやすかったです。また、その質問にも詳しく答えてくれて、とても分かりやすく、納得しました。そして、おかしや飲み物なども、たくさん準備してくれていて、持ち返ってもおいしく頂きました。コロナの影響で、見にくる保護者も少なかったけど、リモートなども

やって、今までとあまり変わらないうらいに子ども議会を開くことができました。

この機会をいかして、これからも積極的に頑張っていこうと思います。



令和2年度 金武町子ども議会



発行：金武町教育委員会

住所：〒904-1293 沖縄県国頭郡金武町字金武7758

fumikazu_431@town.kin.lg.jp

TEL：968-2991

FAX：968-4963

